

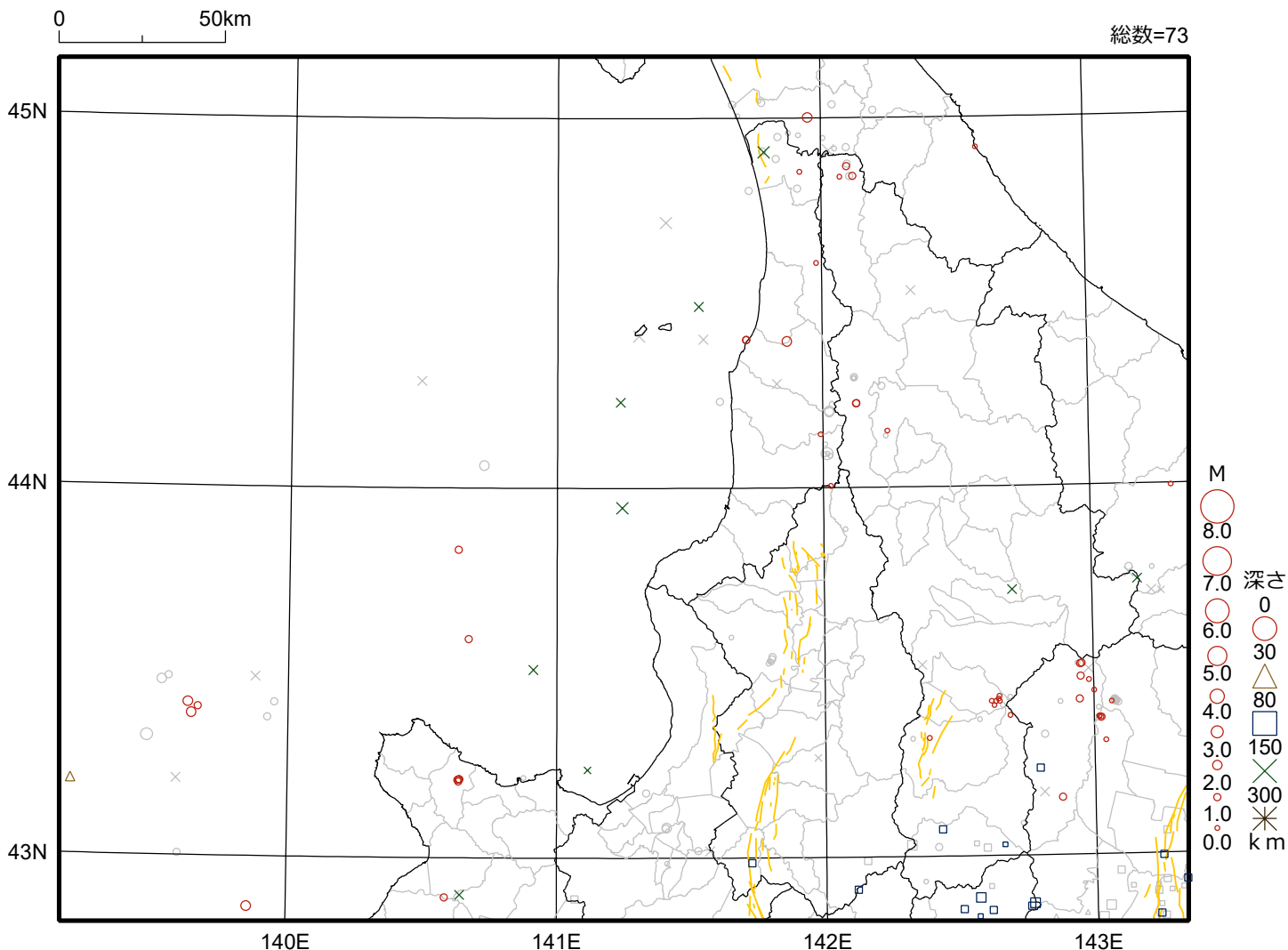
上川・留萌地方の地震活動図

2023年11月1日～2023年11月30日

震央分布図

旭川地方気象台

総数=73



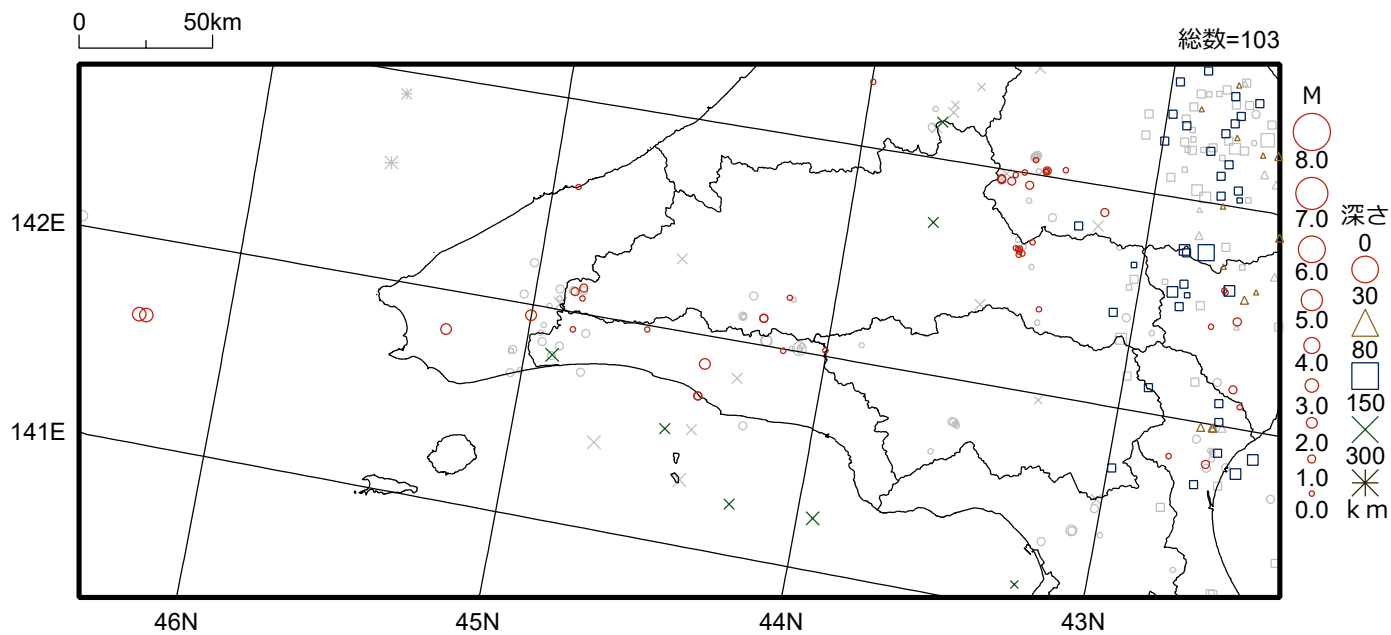
地震概況 (2023年11月)

この期間、上川・留萌地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は1回（10月は3回）でした（「上川・留萌地方で震度1以上を観測した地震の表」参照）。

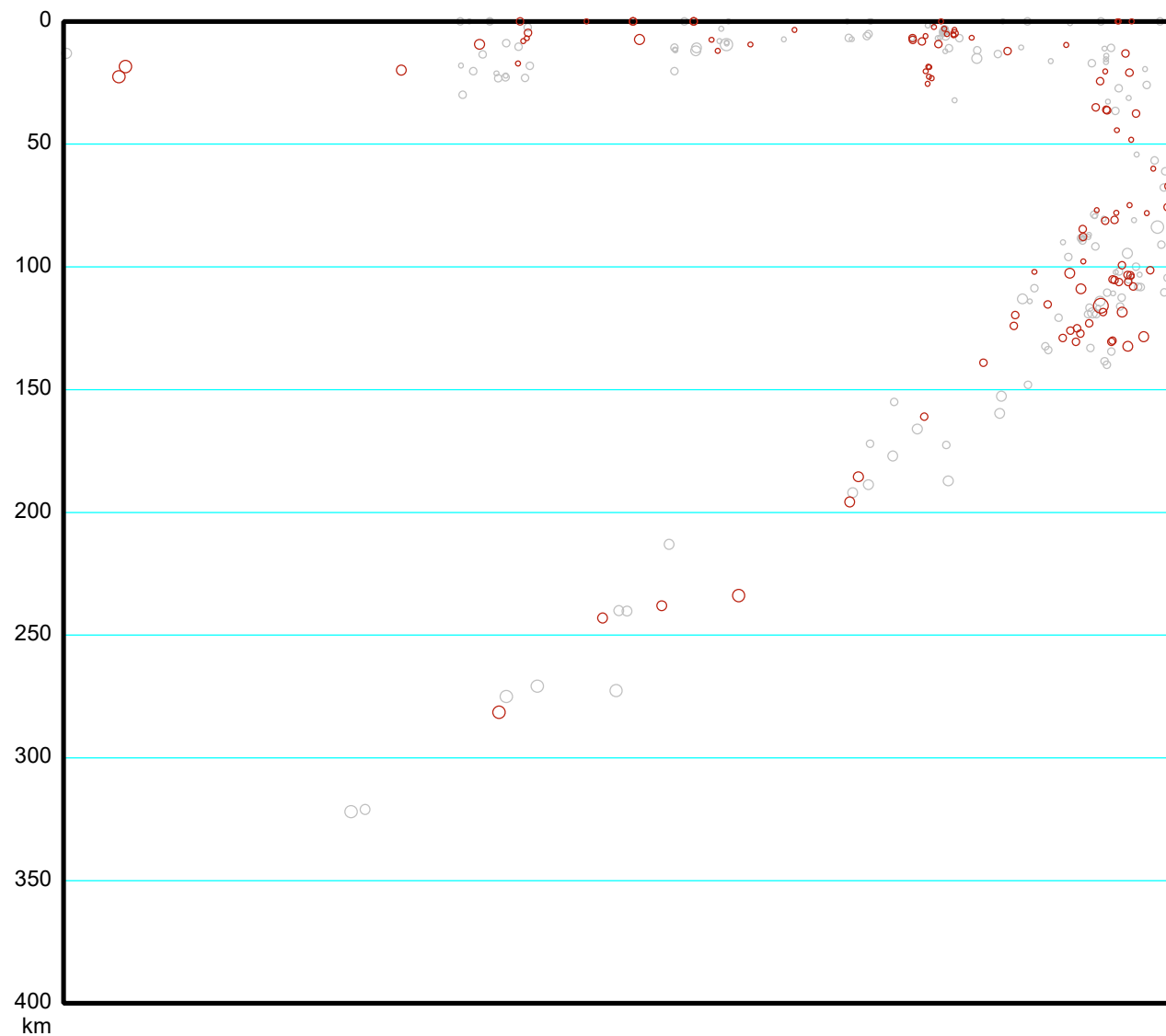
20日06時01分、青森県東方沖の地震（M5.9、深さ52km、震央分布図の範囲外）により、富良野市、中富良野町、南富良野町、占冠村で震度1を観測しました。

2023年11月1日~2023年11月30日

震央分布図



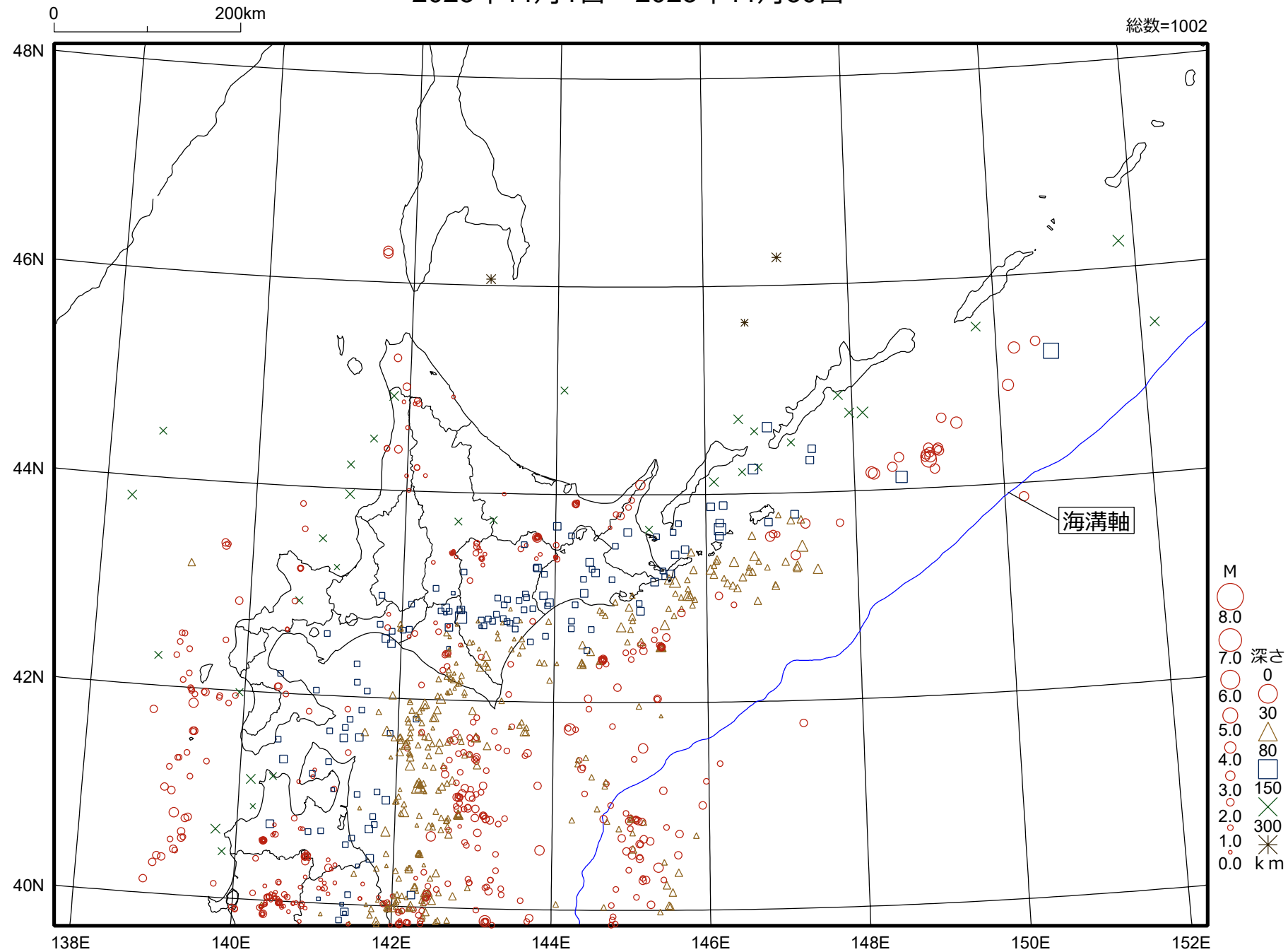
断面図



北海道の地震活動図

2023年11月1日～2023年11月30日

震央分布図



上川・留萌地方で震度 1 以上を観測した地震の表（2023年11月）

年	月	日	時	分	震央地名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (km)	規模 (M)
		地方	震度		震度観測点名				
2023年	11月	20日	06時	01分	青森県東方沖	41°10.0' N	142°17.5' E	52 km	M5.9
		上川地方	震度 1		富良野市若松町(09) 占冠村中央*(09)	中富良野町本町*(14)	南富良野町役場*(10)		

*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

()内の数値は0.1単位の詳細な震度（計測震度）の小数点を省略して表しています。

計測震度と震度階級の関係

計測震度	～0.4	0.5～1.4	1.5～2.4	2.5～3.4	3.5～4.4	4.5～4.9	5.0～5.4	5.5～5.9	6.0～6.4	6.5～
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

【防災メモ】

～遠地地震・火山噴火等による津波～

●遠地地震に関する情報と津波警報等の発表

国外で発生した地震を「遠地地震」といい、この遠地地震に伴う津波を「遠地津波」と呼んでいます。

気象庁では、国外でマグニチュード7.0以上の地震が発生した場合や、都市部など著しい被害が発生する可能性のある地震を観測した場合などに、地震の発生から30分程度をめぐりに「遠地地震に関する情報」として、地震の発生時刻、発生場所（震源）およびその規模（マグニチュード）、日本や国外への津波の影響や観測状況について発表しています。津波の影響や観測状況に関しては、新たなデータに基づいて、随時情報を更新します（図1）。遠地津波については、日本沿岸での高さを予想し、被害のおそれがある場合、津波が到達する概ね2時間前までに津波警報等を発表します。

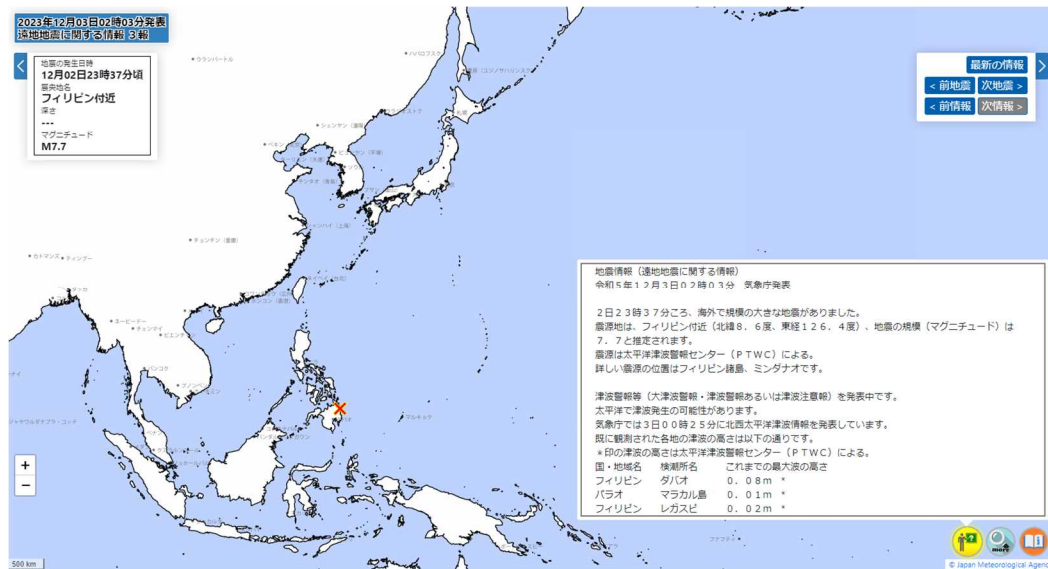


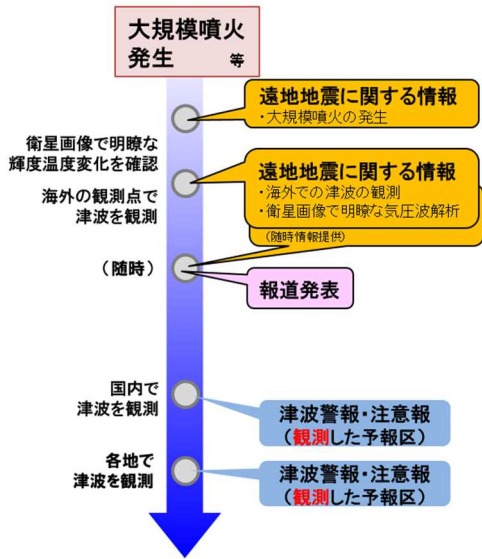
図1 遠地地震に関する情報の例（気象庁HP）

●火山噴火等による津波

津波は地震に伴い発生することが多いですが、火山噴火や山体崩壊等の火山現象が要因で発生することもあります。令和4年1月には、南太平洋トンガ諸島での大規模火山噴火に伴い発生した気圧波により、日本で1m以上の津波を観測しました。また、北海道では、過去に渡島大島や北海道駒ヶ岳の山体崩壊に伴った津波による大きな被害が発生した記録があります。

この火山噴火等による津波も、津波警報・注意報を用いて注意・警戒を呼びかけます（図2、図3）。国外の大規模火山噴火等により津波発生の可能性がある場合は、噴火発生から1時間半～2時間程度で遠地地震に関する情報を発表してお知らせします。

ただし、津波の原因となる火山現象等を覚知できなかつたり、覚知できたとしてもこれらの津波は規模の予想が極めて困難なため、津波警報等は、原則として国内沿岸に到達した津波の観測状況に基づき発表することになります。また、その内容は随時切替えることがありますので、十分な留意が必要です。



■大規模噴火による気圧波に伴う津波

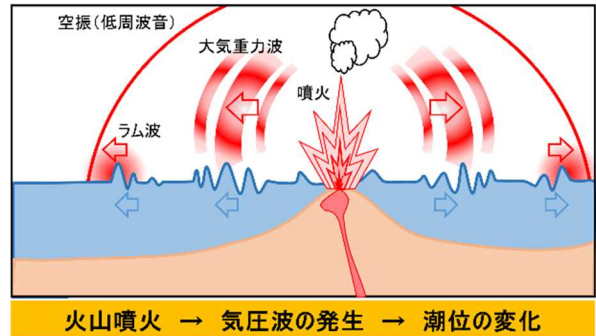
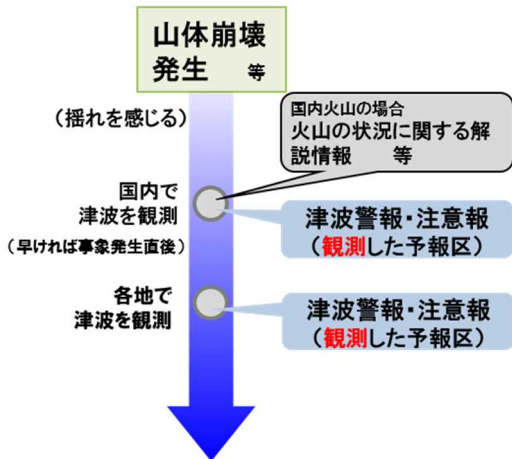
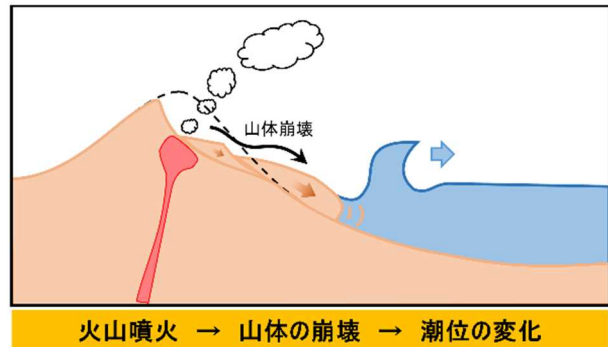


図2 火山噴火に伴う気圧波による津波の情報発表シナリオ



■火山活動による山体崩壊に伴う津波



※津波を観測する前に火山情報や津波警報等を発表できない場合が多いと想定。

図3 火山活動による山体崩壊による津波の情報発表シナリオ

●津波警報等が発表された際の避難行動

以上のような津波の場合でも、津波警報等が発表された場合に取りべき行動は、日本付近で発生した地震による津波の場合と変わりません。遠く離れた国外で発生した地震や噴火では国内で揺れを感じることはありませんが、決して油断せず、津波警報等が発表されたら危険な場所から避難し、警報等が解除されるまで避難行動をとり続けてください。

遠地津波は到達するまでに時間的猶予があるため、各人が適切な避難行動をとれば必ず人的被害を抑えることができます。遠地地震や火山噴火等による津波に対して正しい知識を持ち、もしもの時に落ち着いて行動できるよう備えておきましょう。